

地域連携ステーション フミコム Annual Report 2018

■フミコムとは■

地域の活性化や地域課題の解決を目指し、新たな担い手の育成や、新たなつながりを創出する ため各種事業を行っている2016年4月にオープンした協働の拠点です。

■名前の由来■

「フミー文の京」「コムーcommunity(地域)、communication(コミュニケーション)」、「踏み込む」 の意味を込めています。この場所では、様々な地域活動を促進し、活動者が主体的に地域に向け て「踏み込む」ことができるような施設を目指します。

フミコムが行っていること



【であう・きづく】

活動へのきっかけとなるよう な入門イベントから、団体の 運営スキルを高める専門的 な講座まで、幅広い講座を 行っています。

☞詳細:2~10ページ



【つながる】

Bチャレ(提案公募型協働事 業)を始めとして、地域活性 化や課題解決のためのマッ チング・コーディネートを行っ ています。

☞詳細:11~14ページ



【きく】

地域活動や地域連携に関す る総合相談を受け付けてい ます。コミュニティーマイス ター(週3回)による相談も可 能です。

☞詳細:15ページ

イベント・講座 参加者総数



745₄

どっとフミコム 登録団体数



208回体

相談受付件数



893_#



●フミコムcafe

"地域に踏み込むはじめのいっぽ"として、地域に関する様々なテーマのゲストの話を聞きなが ら、新たなつながりや、次のアクションを生み出すキッカケの場です。



▲ 4月 (チャリティーサン



▲ 5月 (YouthCreate)



▲ 6月 (PIECES)



7月(リトルワンズ)



▲ 8月 (PIAZZA)



開催日	テーマ	ゲスト(敬称略)
4/24	"あなたも誰かの サンタクロース"	NPO法人チャリティーサンタ 清輔 夏輝さん
5/29	シカクい政治をマルくする	NPO法人YouthCreate 原田 謙介さん デザイナー 保田 卓也さん三上 悠里さん
6/26	子どもをひとりぼっちにしない	NPO法人PIECES 荒井 佑介さん
7/21	私らしく過ごせるまちの居場所	NPO法人リトルワンズ 小山 訓久さん
8/22	暮らしがもっと楽しくなる! まちのオンラインひろばをつくろう	PIAZZA株式会社 矢野 晃平さん
9/21	ケムラないお店で、 美味しい出会いを	「ケムラン」管理人 伊藤 ゆりさん



開催日	テーマ	ゲスト(敬称略)
10/24	会話で世の中を豊かにする	株式会社御用聞き 古市 盛久さん
11/17	まちを元気にするアイディア大集合! 新たなつながりを生み出す活動見本市	20団体参加
12/20	新たな一歩を踏み出したくなる 望年交流会	文京まちライブラリーネットワーク 尾川 宏豪さん 郡上おどりを通じた地域とのつながりづくり 河口 那津子さん
2019 1/23	外国人が 「地域社会でくらす」ということ	東京大学留学生支援室 ぶんきょう多文化ねっと 原田 麻里子さん
2/20	あなたの生きるは誰かの生きるに つながる一難病でも働ける社会へ—	NPO法人両育わーるど 脳脊髄液減少症当事者 重光 喬之さん
3/20	—難しい、だからおもしろい— 「協働」がうまくいくコツを考えよう	府中市協働推進課協働推進係 新妻 恵さん NPO法人居場所コム 三繩 毅さん



▲ 10月 (御用聞き)



▲ 11月(活動見本市)



▲ 12月(望年交流会)



▲ 1月(ぶんきょう多文化ねっと)



▲ 2月 (両育わーるど)



▲3月(府中市/居場所コム)



























総参加者数 470名

【成果キーワード】

☞イベントへの参加をきっかけに他の講座や活動に参加(ステップアップ)

- ☞参加者同士の交流からあらたなつながりに結びつく
- ☞グラレコの実践の場として講座受講生の活躍



●フミコム朝活

フミコム朝活は、休日の午前中に地域活動にも役立つスキルを身につけ、地域で活躍する 準備を応援する講座です。

- ▶絵でまとめる、伝わるコミュニケーション グラフィックレコーディング入門講座 (6/16、30)
- ▶ 【追加開催】絵でまとめる、伝わるコミュニケーション グラフィックレコーディング入門講座 (9/1、8)

講師:本園 大介さん(グラフィックコミュニケーター)

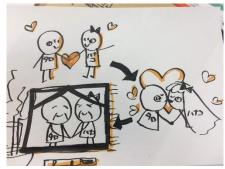
グラフィックレコーディングとは、講義や対話の内容を図式や絵などを使って可視化するものです。 6月の講座の申込を開始したところ、定員15名に対して60名を超える申込みがあり、急きょ9月に追加 開催をすることになるくらい注目を集めている手法です。

入門編の本講座では、そもそも絵を描くことについて苦手意識のある方が、「描くことが楽しい」と思えるように、顔の表情のつけ方、体の描き方など、どう表現するかということにポイントを絞って練習を重ねました。



















▶グループづくりに活かせる!遊んで学ぶファシリテーション(10/13、20) 講師:田中 純さん(一般社団法人コミュニティ・カウンセラー・ネットワーク代表理事)

ファシリテーションとは、人々の活動が容易にできるよう支援し、うまくことが運ぶよう舵取りすること。 集団による問題解決、アイデア創造、教育、学習等、あらゆる知識創造活動を支援し促進していく働きのことです。



この講座では、地域活動等の場でグループづくりに活かせるファシリテーションの手法を学びました。野外活動を活用したアドベンチャーアプローチを参考に、コミュニケーションを基礎としたチームビルディングを、あそびを体験しながらおこないました。





▶絵でまとめる、伝わるコミュニケーション グラフィックレコーディング実践編 (2/2、9)

講師:本園 大介さん(グラフィックコミュニケーター)

入門編の受講生から、絵を描くことが楽しくなった次のステップとして、言葉の選び方や話の流れの表し方、まとめ方を学びたいとの声が多かったことから、実践編の講座を行いました。











朝活のべ参加者数

135名

【成果キーワード】

♥ 学びっぱなしにしないでステップアップしながら自分の活動に生かす
♥「スキルを身につける」がきっかけでの地域への関わり



●フミコム活動入門講座

▶100年人生の棚卸し 複業で見つける新しい自分(7/7)

講 師: 芦沢 壮一さん(スキルノート主宰/ファシリテーター)

ゲスト: 菅野 昭彦さん(広告会社勤務/NPO法人むさしの・多摩・ハハ・ロフスク協会理事等)

働き方を取り巻く最近の環境変化、「副業」と「複業」の違い等について、講師より話があった後、ゲストからの体験談トークで具体的なイメージがついたら実際に手を動かしながら、それぞれがやってみたい、「特徴・スペインドを選択された。

い「複業」のイメージを深めました。











▶私らしく、やりたい事を仕事にする方法~母親業+OOという働き方~(12/8)

講 師:芦沢 壮一さん(スキルノート主宰/ファシリテーター)

ゲスト:大山 夏希さん(PRプランナー)

家事・育児・介護などと両立しながら、やりたいこと・得意なことを活かした自分らしいやり方で、ちょっとした稼ぎも実現させるのが"複"業です。講師とゲストのトークのあと、それぞれがやってみたい「複業」のイメージを深めました。













トポジティブ・アプローチで描く50代からの未来キャリア(1/26、2/2)

講師:安部 博枝さん(株式会社アビライト代表取締役/NPO法人リライフ社会デザイン協会理事)

定年後の生活のキャリアデザイン作成のためには、次のライフシフトを見据えて、どんな準備が必要かを学ぶ必要があります。この講座では、これまでの自分の棚卸として過去の年表をつくり、さらにワークを通して自分の強みを再確認して未来キャリアの計画を立てました。











活動入門講座のべ参加者数

69名

【成果キーワード】

- ☞「複業」「キャリア」という切り口で生活の見直し
- ☞ 同じ関心事項で集まった地域住民との出会い、つながり

















 \Box 1 ベ朝 ン 活 \mathcal{O} の 受 講 ラ 生が コを 活 動 入門講 て れ座 をない います。

座



きづく

●広報講座·個別専門相談

▶あなたのそのチラシ、 "伝えたい人"に伝わっていますか?

(講座:8/22、29 専門相談:9/12)

講師:谷 浩明さん(クリエーティブディレクター)

「広報とは?」に始まり、コミュニケーションやデザインの基礎知識、デザインする上でのヒント、ブランドなどを学び、その上で課題について各自プレゼンを行い講師から添削を受けました。

専門相談は、自組織のチラシを改善したい3団体を対象に実施。 チラシのみならず活動そのものに踏み込んだ助言も見られました。









▶魅力が伝わる!団体キャッチコピー(10/20)

講**師:林田 全弘** さん(小さなNPOを応援するグラフィックデザイナー)

活動の魅力を伝えたい、「ひと言」に想いをのせたい、伝わりやすい言葉を考えたい。団体の魅力を伝えるキャッチコピーをつくるための3つのプロセスを、インプットとアウトプットを織り交ぜながら学び、最後は自団体のキャッチコピーをつくってプレゼンし、講師からレビューをもらいました。











広報講座 参加者数

34名

【成果キーワード】

○伝えたい内容と伝達経路の明確化○活動のアピール点そのものの見直し



きづく

●ファンドレイジング講座・個別専門相談

▶地域の居場所運営のためのファンドレイジング(7/13開催)

講師:久津摩 和弘さん(日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET理事長)

文京区社会福祉協議会が力を入れているさまざまな主体による「地域の居場所づくり」。助成金は受

けていても、より魅力的な活動を展開していくためには自主財源も確保していく必要があります。地域福祉分野の「ファンドレイジング」の第一人者である講師に具体的なアイディアをもらいながら、最後は居場所運営者の皆さんで、まずはどんなところから取り組んでいけるか講師も交えて検討を行いました。







▶「団体運営を加速する運営資金の集め方」(12/8)

講師:高橋 麻子さん(認定ファンドレイザー)

非営利団体のファンドレイジング活動の評価や、戦略の策定、支援を手がける講師に学ぶ、「寄付者が幸せになる持続可能なファンドレイジング」。自組織の活動を継続して、より多くの方々に届けるためには、どのような手順で資金集めの計画を立てていったらよいでしょうか。



講座終了後には、具体的なファンドレイジング戦略や計画について個別専門相談も実施しました。





ファンドレイジング講座 のべ参加者数

25名

【成果キーワード】

- ☞そもそも自団体が「誰に」「何を」届けたいのかの棚卸し
- ◎ 個別相談では、具体的にどの層に対してどう行動していくかの理解



●「Bチャレ」(提案公募型協働事業)

地域連携ステーション「フミコム」の目的である「新たなつながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図るための協働の拠点」の体現化を目指し、NPO・企業・行政・学生(学校)・ソーシャルビジネス等による地域課題解決のための事業を募集し、その事業を実践する活動に助成します。

>課題解決部門



NPO法人YouthCreate 区立小中学校における区独自の主権者教育用補助 冊子の作成(児童生徒用・指導用)

文京区の予算・総合計画などの実際の行政資料に基づいた、文京区 独自の主権者教育に区立小・中学校での主権者教育用補助冊子の 作成をする。

▶地域活性化部門

NPO法人チャリティーサンタ サンタクロースを通じた「はじめての社会参画」 プログラム

保護者から「プレゼント」と「子どもの良いところ&応援するメッセージ」を預かり、独自のサンタ研修を受けたボランティアが、直接子ども達の元へ訪問する。





ケムラン〜完全禁煙飲食店を応援する会〜 みんなでつくるケムランガイド in 文京区

住民が参加して「ケムランガイド文京区版」(完全禁煙飲食店紹介サイト)を作成。作成に向けて、文京区民を対象とした「ケムラン特派員」を育成する。

クリエイターチーム カラフル 中学生と専門家のコラボレーションによる まちの情報誌の制作活動

専門家とのコラボレーションにより、中学生オリジナルの情報誌を制作。 中学生ならではの視点や感性で店、企業、地域を取材する。制作に必要なスキルは専門家からレクチャーを受ける。





一般社団法人CLUB LB&BRB (東京ユナイテッドFC) 中学生を対象とした文武融合事業 ~サッカーして!! 勉強して!!!~

グラウンドにおけるトレーニング(2時間程度)とトレーニング前の自習時間 (1時間半程度)をセットとし、学生の本分である「学業とサッカー」を自主的 に高いレベルで両立が出来る集団を目指す。



●「Bチャレ」(提案公募型協働事業)1年の歩み

>課題解決部門

NPO法人YouthCreate【区立小学校における区独自の主権者教育用補助冊子の作成】



小学生向けの主権者教育の副教材を作成。政治とは何か、どう話し合いを進めていくかという内容とともに、具体的に政治を考える題材として子どもたちも関わった「六義公園の再整備」を選択。区内在住のデザイナーとの協働で、今夏の完成を目指して最終段階の調整を進めています。

地域活性化部門

NPO法人チャリティーサンタ【サンタクロースを通じた「はじめての社会参画」プログラム】



4月から毎月のように運営メンバーが打合せを重ね、10月からボランティア・訪問家庭の周知を開始。クリスマスイブ当日は40名を超えるボランティアが参加、うち半数がボランティア初参加。区内等35家庭67人に笑顔を届けることができました。

ケムラン〜完全禁煙飲食店を応援する会〜【みんなでつくるケムランガイド in 文京区】





文京区の飲食店を訪問して投稿する人が増えるように特派員養成講座を2回実施。のべ40名近くの方が参加しました。2019年度は、課題解決型として飲食店を応援する仕組みづくりを目指します。

クリエイターチーム カラフル 【中学生と専門家のコラボレーションによるまちの情報誌の制作活動】







プロのノウハウを学んだ区内の中学生が自ら選んだ9か所を取材。作成した文章・イラスト等を、クリエイターの編集で完成した「MITAMIYO!!Teens」は区内施設で配架されています。

一般社団法人CLUB LB&BRB(東京ユナイテッドFC)【中学生を対象とした文武融合事業】





区内中学の校舎や校庭等を使用させてもらい、 サッカーの練習前に自習を行い、学習習慣の定 着を図りました。自習時のサポートには現役東大 生が入り、中学生にとってのキャリア教育の一環 にもなりました。



●企業貢献ネットワーク会議

文京区内の企業等をメンバーとし、年に数回程度、企業や地域等に関する情報交換と意見交換をおこなっています。企業の地域への貢献活動の機会と、事業の発展につながるような仕組みづくりをめざしています。

2018年5月22日(火) 開催

【会場】フミコム C-base 【内容】

- ●文京区提案公募型協働事業 「Bチャレ」採択団体プレゼン
- ●意見交換

【成果】

●Bチャレの各プロジェクトへの区内 企業の協力・参加等



2018年10月29日(月) 開催

【会場】フミコム C-base 【内容】

- ●株式会社御用聞きと文社協との 協働についての事例報告
- ●文京区地域公益活動ネットワーク 「夢の本箱」プロジェクト事例報告

【成果】

●株式会社御用聞きと区内福祉施設や 企業との連携事例が生まれる



2019年2月18日(月) 開催

【会場】文京区民センター3A会議室 【内容】

- ●島内憲夫氏(順天堂大学国際教養 学部特任教授)の講演
- ●田邊陽二氏(NPO法人カーレット ジャパン協会代表理事)の講演
- ●カーレット体験を通じた地域連携 担当者間の交流の促進

【成果】

●企業のみならず区内教育機関や福祉 施設等にも呼びかけ、多様な主体の 交流の機会となった





●学生支援担当者連絡会議

高校の社会貢献担当・大学で地域コミュニティを研究する先生・ボランティア団体の顧問・留学生支援・当事者の学生など、さまざまな立場で集まり、学生が地域活動をする上で、周囲の大人の関わり方について議論しました。



2018年6月4日(月) 開催

【会場】フミコム C-base 【内容】

●学生×地域活動においての課題感についてのグループワーク

【成果】

●他校のスタンス、関わり方を知る

●活動見本市の開催

11月のフミコムcafeの拡大版として「文京つながるメッセ」の一環で、文京区を元気にするアイディアを持つ20団体に3分プレゼン大会を行いました。参加者は文京区で行っている新たなさまざまな取り組みを知る機会となったと共に、出展団体同士も交流が進み、その後の活動で数々のコラボが生まれています。

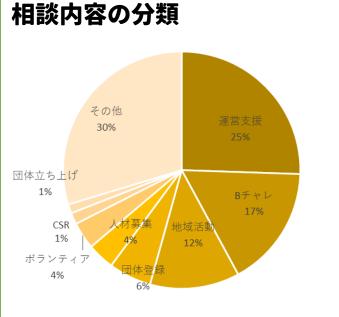


きく(総合相談の件数)

Bチャレ事業の開始に伴って、より具体的に踏み込んだ相談内容が増加しています。

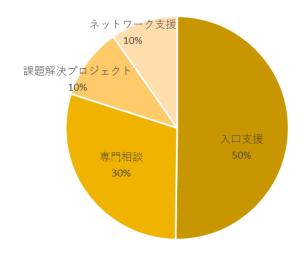
月別の相談者の分類 100 90 80 70 60 13 90 10 11 10 11 10 11 13 7 13 7 13 7 14 13 7 12 11 14 14 14 42 41 32 27 10 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月11月12月 1月 2月 3月

■学校等
● 行政
■ 文社協
■ その他



※Bチャレ:提案公募型協働事業に関する相談 ※CSR:企業の貢献活動等に冠する相談

支援の分類



入口支援

活動へ踏み出す初期段階での相談支援 専門相談

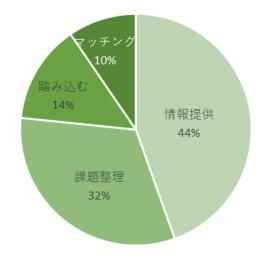
団体・組織に対しての運営支援などネットワーク支援

団体・組織の連携に関する支援

課題解決プロジェクト

地域課題等、課題解決に関する支援

対応結果の分類



情報提供

活動に関する有益な情報提供を行い活動に活かした 課題整理

団体・組織・個人のもつ課題を整理することで活動が円滑になった

マッチング

内部・外部との連携を促すことで活動が活性化した踏み込む

相談により明らかになった新たな可能性を発見しフミコムから種々の提案をした

その他

●新たなつながりの拠点「C-base」

Challenge, Community, Communication, Collective, Cooperation

5つの「C」を実現する各種イベントや展示等を行うスペースです。

文京区や社会全般が抱える課題の解決に結びつく内容や、区内の新たなつながりの創出につながる内容であり、かつ、広く一般区民を参加対象としているイベント等にご活用いただけます。





√グラフィックレコーディング講座の 講師・本園さんによるグラレコ・プレ ゼン練習イベント「フミコまナイト!」 (1~2か月に1度の頻度で開催)は、 気軽に挑戦できるグラレコ実践の機会になっています。

●まちライブラリー@フミコム



「まちライブラリー」とは、まちの中にあるカフェやギャラリー、オフィスや住宅、お寺や病院などに本棚を置いて、「本」をきっかけに人とのつながりをもつ活動です。

文京区内ではフミコムを含め7か所で開設されており、「文京まちライブラリーネットワーク」の一員として、C-baseでも年に数回本にまつわるイベントを開催しているほか、随時本の閲覧、貸し出しを行っています。



●SNS等での情報提供

▶メールマガジン(毎月10日、25日) フミコム主催の講座・イベント情報、登録団体のイベント等、 役立つ情報を月2回に配信しています。



▶学生向けLINE@情報

文京区社会福祉協議会およびフミコムからの主に学生の皆さん向けに 週1回程度有益な情報をお届けする専用LINE@を配信しています。



▶フミコムFacebookページ

講座・イベントの案内や報告、フミコムの日常風景など様々な情報をお届けしています。



●どっとフミコムの運営 https://www.d-fumi.com/

地域活動の情報サイトを運営し、団体等が情報発信しやすい環境を整えています。イベントの告知だけでなく、お知らせ、人材の募集、活動報告が掲載できます。

また、登録団体は活動室や印刷室の予約がオンラインで行える仕組みも備えており、活動しやすい環境のサポートをしています。

